

骨形成因子(BMP)シグナルと顔面形成 ～神経提細胞の生存と分化への役割～

講演者：ミシガン大学歯学部生物科学材料学科
遺伝発生学研究室

教授

三品 裕司先生



変更!

日時：平成29年8月10日(木) 16:00～17:00

場所：金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

三品先生は、1992年から米国で長くBMPの研究を一貫して続けられています。とくに、遺伝子改変マウスを利用して初期胚での体軸決定や形態形成におけるBMPの役割について幅広く研究を進められています。最近、BMPシグナルを神経提細胞特異的に発現上昇させると、分化決定の異常による、顔面形成異常が見られる事を発見しました。

今回は、米国での研究室の経験談とBMPに関する研究成果について、幅広くご講演していただきます。

皆様ふるってご参加下さい。